

(様式2(1))

事業所名 グループホームまんでんだ上野

目標達成計画

作成日: 令和6年 4月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-3	【運営推進会議を活かした取り組み】 新型コロナ感染症対策のため、運営推進会議は書面開催となっている。	参加者が参集しての会議を開催する。	感染状況に落ち着きが見られ、施設での面会方法の制限が緩和されてきていることから、施設の地域交流室において開催する。	2ヶ月
2	8-7	【権利擁護に関する制度の理解と活用】 入居者のキーパーソンが高齢の姉一人の人がいる。成年後見制度の活用を検討し始めなければならない。	職員が成年後見制度の内容を知る。	成年後見制度をまったく知らない職員がいることも予想される。まずは制度の概要を知る研修を行う。	12ヶ月
3	20-11	【馴染の人や場との継続関係の支援】 ご本人とご家族が交流を持つ。	2年連続で実施している、ご入居者からご家族への年賀状を、今年も実施する。	令和6年度は、写真付きの年賀状を送ることを目標とする。また、年賀状の他、1回お手紙を送る機会を設ける。	6ヶ月
4	35-17	【災害対策】 いつか必ず来る南海トラフ地震について、備えをする。	地震が来た時にいかに施設を守るか、職員間で話し合う。積極的に施設に駆け付けるような雰囲気醸成を図る。	全体ミーティングを実施し、地震がいつか必ず来ること、またご入居者を守ることを伝える。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。